



Secret
シークレット レッスン
Lesson
Presented by: YUKISIZUKU



R-18
ADULT ONLY

THE IDOLM@STER MILLION LIVE!
Unofficial fanbook





あーっ！



おう お疲れ

おっ！

ありがとう プロデューサー！

気が利くね

そろそろのリ子の肩が凝る頃だと思ってるな

疲れたー！

えー！なにそれ！

そんなことまで分かつちゃうの？



ヤサガー♡

ん！

まあ…のリ子は前から分かりやすいというか…

アッアタシが単純なだけっ？！



ほら

無理は禁物 そろそろ帰るぞ

先に準備しておくからな

あっ！

待ってよー！

元々アイドルとして
デビューした
アタシだったけど

今は765プロ
スタッフの
一人として

新しい挑戦を
始めている

アイドル時代

でもアイドルの
アタシは

キラキラで
熱いステージは

いつもアタシを
興奮させてくれた

たくさんの方が
支えてくれているから
頑張れるんだって
気が付いて

「いつしか
皆の支えになりたい」

アイドルとして
輝かせたい」

それがアタシの
新しい夢になった

そしていつかは
プロデューサー
みたいになんて…

恥ずかしくて
言えないけど！

production

とにかく

アタシが
アイドルとステージが
大好きな事には
変わりない

そしてもう一つ

アタシには大きな
変化があつてー

どうしたんだ
のり子

あらたまって
話なんて

ハハハハ

えーっとね…

あらためて…
プロポーズ
してくれて…

ありがとう！

おおっ…？

モジ

プロデューサーと
結婚できるなんて

夢にも
思わなかったよ

のり子は俺と
結婚なんて
嫌だったか？

すごく…
嬉しいよ…

そっそんなわけない！

ん
よかった

かあ

モジ

プロデューサーとの
結婚式まで
あと1週間

アタシはずっと
心配していたある事を
相談する決意をした

笑わないで
聞いてくれる…？

って！

話の本題は
そうじゃなくて！

？



…実はねっ

キゅっ

その…

初夜…が…

心配といつか…



アタシだって興味はあるんだけど…キスまでしか経験ないし…

うまくできるか…

自信なくて…

お…おう…
そうか…



でも情けない話
俺もその手の経験は豊富じゃないし

俺達のペースで良いんじゃないか

ほら呼び方だってまだ「プロデューサー」のままなぐらいだしな!

ごめん…

おいおい!

冗談だよ! そんな落ち込むなって!



それなら2人でレッスンでもしてみるか?

レッスン?



うーん…
まあ、のり子の心配は本気みたいだし…



そっそうかも
しれないけど…

※初婚最初の夜は
しなくともな

それから
アタシ達は
式までの7日間

初夜に向けた
レッスンを
行うことにした

大丈夫か？

う…うん…

無理なく
できるよにと

時間は
毎晩30分

1日目の
今日は

雰囲気
慣れるための
レッスンだ

なんか

そういうことの
練習だと思っと…

そういうことって
何のことだ？

もうっ！
意地悪
言わないでよ！

分かってる
くせに！

変に緊張
しちゃうね
アハハ…

ごめんごめん

でも

ちゃんと相談
してくれて
ありがとう

2人で
頑張ろうな

うん…

この日は30分

ずっと
抱きしめてもらった

△2日目▽

のり子!!
どうしたんだ
その服...!

式までの時間は短いし
レッスンを
一歩進めるためにも
今度は形から
入ってみた

もど

かあ

プロデューサーが
こういうの
好きかなって思っ...

前に勢いで
買ったやつを...

もど

もっもっ!!

最後のはよけー

あ

あ

プロデューサー...

とさ

ん♡

この日のキスは特別
とろとろで

甘くて
気持ちよかったけど

恥ずかしさも
あって結局
キスだけの
レッスンになった

どうかな?

それだけ...?

...可愛くて
すごくエロいぞ

ん...ん...

3日目

恥ずかしくなるのは
目で見えるからだ

すごい
重量感だ...

うもぎ...

たろ...

たろ...

この日アタンは
目隠しをしてから

プロデューサーに
身をゆだねた

あ...

思い切ったやり方が
功を奏したのか

あ... はあ...

プロデューサーも
次第に大胆さが
増してきたけど

もちもちで...

ただずっしり
してるだけじゃ
なく

あ...

それでいて
柔らかく...

いっいちいち
解説しなくて
いいからあつ!

乳首が
いいのか?

わかんない...

こんなの
初めてだから...

でもなんか...
へんだよあ...

あ...

のり子...

かわいいぞ...

ちよっと
プロデューサー！

なんか

背中に
当たってるし...

いやこれは
不可抗力というかー

アタシもなんだか
身体が火照ってきて

.....すげべ

アタシもなんだか
身体が火照ってきて

はあ

はあ



のり子……!

あ……

「こっすると
気持ち
いいんでしょう？」
それくらい
知ってるんだから!

ふん……

うっ……

いや
そうなんだけど……!

のり子……!

アタシだって
プロデューサーを
気持ちよく……!

あ……



ひゃん♡

のり子……
うっ……

あ……

のり子っ!!
それッまずッ!

あ……

あ……

つまむの、
だめ……!

きせ

上手に、
とぎな……

きつ気持ちよかつたよのり子...

あ...あたしも...

ごめん...服がぐちゃぐちゃに...

大丈夫

そろそろ時間だし

シャワー浴びてくるよ

うん

今までよりもずっと

プロデューサーと深くつなされた気がした

△4日目▽

おお...

これがプロデューサーの...

まじまじと見るもんじゃなぞ...

レッスンももう折り返し

少し慣れてきたアタシはもっと積極的なお願いをしてみた

なんだか爆発しちやいそう...

すいね...

あっ!

ごめん!

痛い...?

嫌だったら言っただらね?

ああ...

アタシ昨日も興奮してちから込めちやつたし...

絶対下手だから

...その...

あいやっ そんなことっ!



…ちよつと
しよっぱい…
それに…
びくびくして…

プロデューサーの
一部なんだと
思うと
自然と
身体が動いた

男の人への
「ご奉仕」なんて
想像もしたこと
なかったのに

それだけじゃない



私まで頭が
痺れるみたいに

舐めてる
だけなのに

ふわふわして



だめだめ！

いっしょよっ

ちゃんと
プロデューサーを
気持ちよく……！

のりこい

あっ

ちゅぽん

ちゅぽん

ん

ちゅぽん

ん

いきなり

プロデューサー

はげしっ

プロデューサー

ちゅぽん

ちゅぽん

気持ちよく
なってくれたかな……？



のーん!

!!

はあ

はあ

はあ...

ちよつちよつと
出し過ぎじゃない?
プロデューサー

全部
こぼれちゃたよ...

出てる

プロデューサーの...
すごい勢い...

はあ

はあ

...

?

どうしたの?

のり子...
まだ時間って
残ってるよな?



うん
あと10分くらいは...



うおおー！
のり子ー！

いっかんかん！！！！

いっかんかん！！！！

アタシのことを
求めてくれるのが

くっ…
吸いだして…？！

っあ…

んあ…

すいすい
ドロドロだあ…

もゆ…

お腹の疼きが
ずっと止まらなかった

チン…

嬉しくて

もじ…

「こ」はどうだ？

「は」は「は」

すごいゴクゴク
してるぞ

やっぱり「こ」が
弱いんだな

レッスンは
始まって5日目

今日は
プロデューサーが

アタシのことを
触りたいって
言ってきた

結婚式も
もう間近だし

そりゃ触って
もらうのにも
慣れなきゃ
いけないんだけど

プロデューサーに
じっくり
愛撫されると
全身敏感に
なって

もうこんな時間か
早いな…

も…もう30分
たっちゃったの？

ああ そろそろ
終わりだけど

それじゃあ
最後にー



アタシの知らない
アタシもいつばい
出てきて

頑張ったな
のり子

ちよつど
時間かな

30分なんて約束

もう守らなくても
良かったのに...



^ 6日目 ^



レッスンを始めてからは
事務所まで
夜のこと思い出して



うう…
昨日の
夜のこと…

思い出しちゃう…

どんどんあの時間が
待ち遠しくなってる



のり子!

まるで
ヘンタイみたい…

どうしょ…
こんなのアタシ

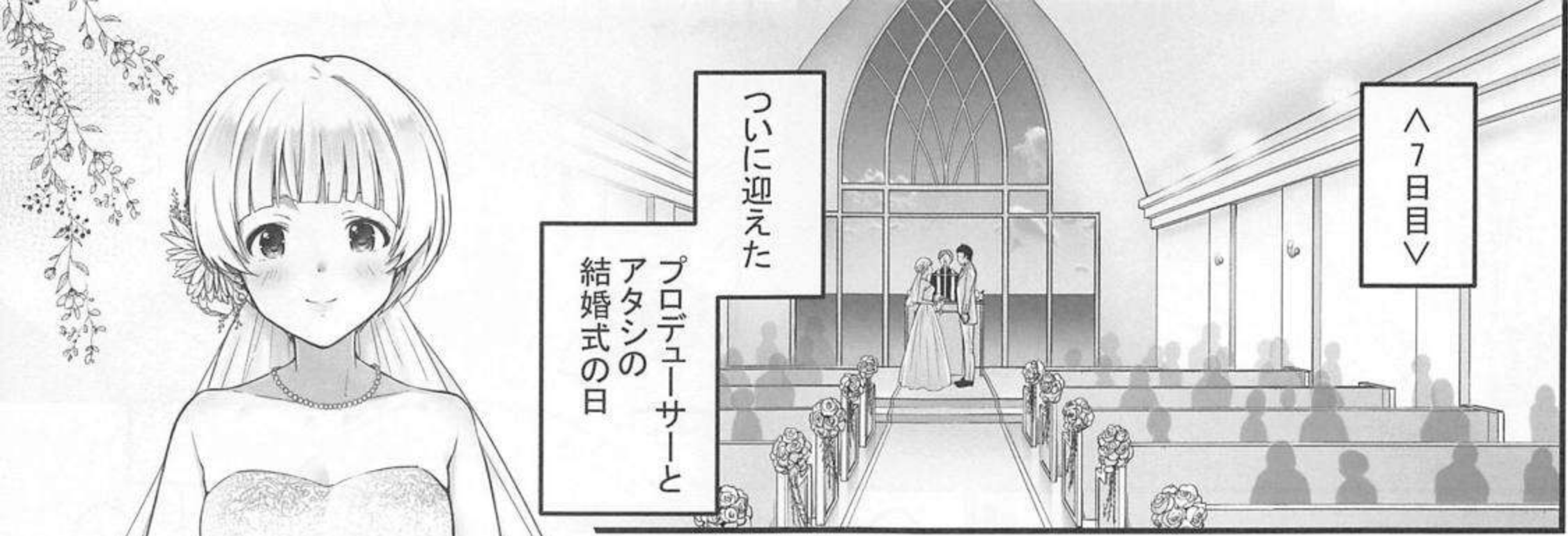


昼休み一緒に食べに
行こうと思ったけど

大丈夫か?

いついっく!

?



ハ7日目▽

ついに迎えた

プロデューサーと
アタシの
結婚式の日

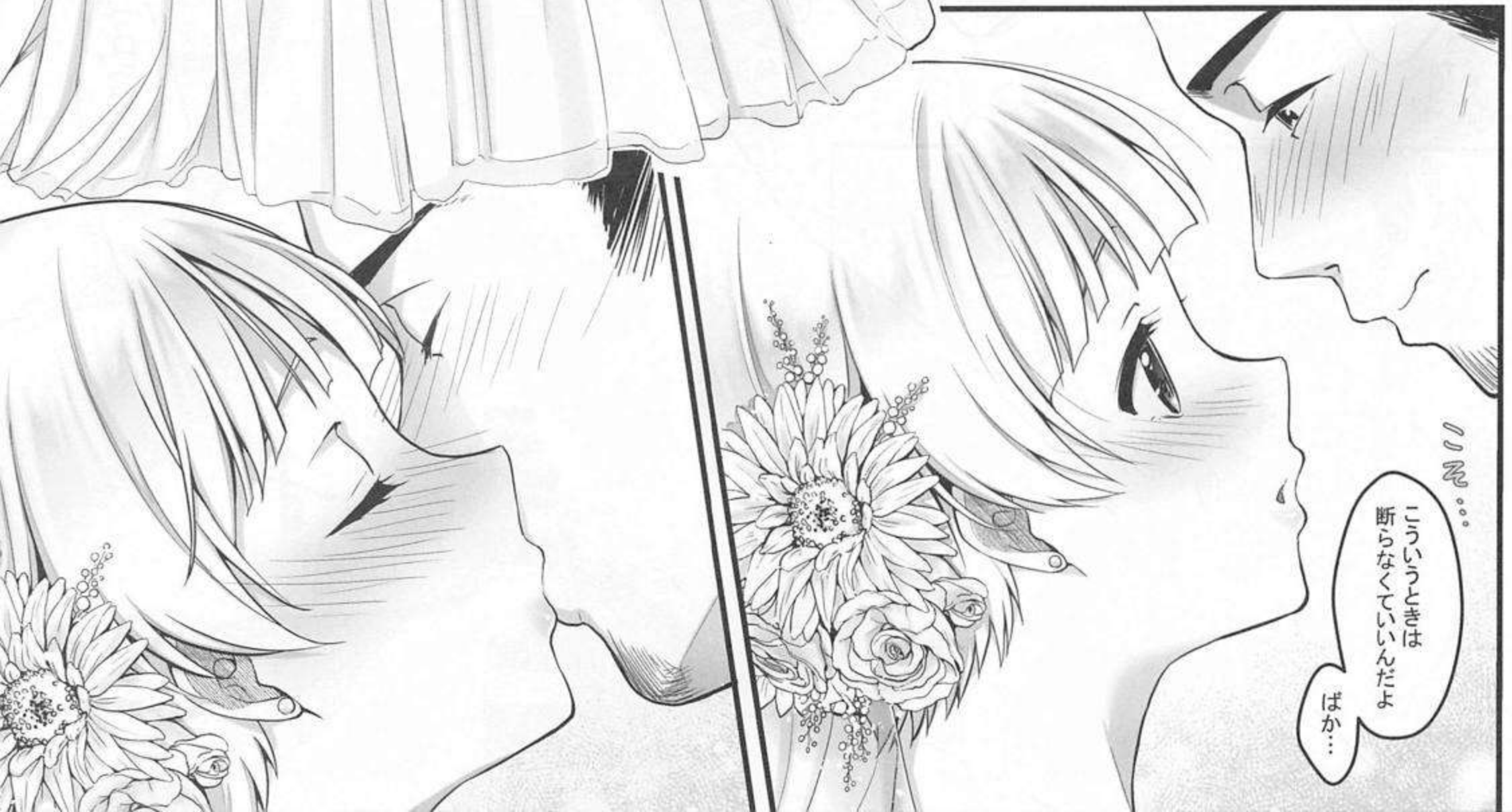


それでは
誓いのキスを
お願いいたします



夢みたいな
幸せの時間を
過ごしたアタシ達は

いっくぞ
のリン



こっぴつとききは
断らなくていいんだよ
はか...



頑張ってたもんなのり子

う…うん…
だって…
プロデューサーと一緒に
気持ちよく
なりたかったから…

えへへ…



プロデューサー？

…俺ものり子を
ちゃんと気持ちよく
しないとな…!!

もっともういっぱい
気持ちいよお…♡

これ以上
知っちゃったら
アタシっ♡

どう気持ち
いいんだ？

ちゃんと教えて



痛かったら
言えよ?

キキキ...♡

んんん...♡

あ♡

.....奥の奥に...

わあ

...ロリ子...
おなかの奥に...
お尻に...
気持ちいい♡



わあ
あー♡

あー♡

のり子の中

わあ
あー♡

絞り上げてくる...

あー♡
あー♡

あ♡

あー♡
あー♡

あー♡
あー♡

アタマも...♡

キキキ...♡
キキキ...♡



出すぞ
のり子...

のり子!

俺も!

あー♡
あー♡

わあ
あー♡

キキキ...♡

キキキ...♡



よかった

アタシ…

ちやんと
プロデューサーと
最後まで
出来たんだ…



はま…
ま…
まだドクドク
してる…



プロデューサーの
熱いの…
中で
感じる…



おっ



今日は
疲れてるだろうし
ここまでで

もう30分
経ったよな!

！
しゅごめん

プロデューサー...?
もうお、きく...

あ?!?



のり子...?

今日からは
レッスンじゃなくて
本番でしょ?

ね...

もっふ...?



最後は
後ろから

しきゆーの
奥までせーしが
届くくらい

それでももっと
欲しくなつて

ずんずんして
ほしいの…♡

ね…っ
はちくっ…♡
いれてえ♡

自分から腰を
押し付けながら
おねだりした

いれてよおっ♡

レッスン前は
あんなにウブ
だったのに!

あまあま♡
きたあ♡

プロクターの

おちんちん
はらってきたあ♡

アタシがしてきた
恥ずかしいことを

エロい下着も目隠しも
用意してくれたのに?

俺のを
自分から舐めて

残った精液まで吸い出して
飲んでくれたのに?

ひとつひとつ
耳元でささやかれる

本当に
俺のせいじゃ?

毎日毎日
気持ちいい♡

お尻を
お尻を
お尻を

お互いの腰を
動物みたいに
打ち付けあいながら





もう一回は
だめか？

さっきは
最後って
言ってたけど

のり子...



でも朝になるまで
続いたこの時間で

プロデューサーと
結婚できた幸せを
かみしめー



プロデューサー!!

あれ
アタシの日記?!

はっ!!
ちッ違うんだ!

机の上にあったのが
たまたま目こー



オロ...

す...すまん...

秘って書いて
おいたのに!!
プロデューサーの
ばかあつっ!!

もうっ!
これは絶対に見ちゃ
駄目なのにい!!



謝るだけじゃ
ダメ!

ちゃんと
態度で示して!

態度?

...

かああ

ギョウ...



ギョウ...



あとかき

こんにちは、ながねこです。

今回は福田のり子本でした。

こちらは身内ののり子Pが後生大事に何年も前から温めていたシナリオを元に描きました。ちゃんとのり子になったかしら…心配。

のり子…髪型のバランスがめちゃくちゃ難しかったです…ページ数は38ページまで膨れました…

今回の話も難産(いつも難産って言うてるな…)でしたが待っていてくれる人がいるのだとツイッターで進捗報告の度に反応をくださる皆さんに何度も励まされました。

時間がかかってしまいましたけど待っていてくださってありがとうございました。無事にお届けできた事にホッとしております。

お手に取っていただいた方々にも感謝を。

ながねこ



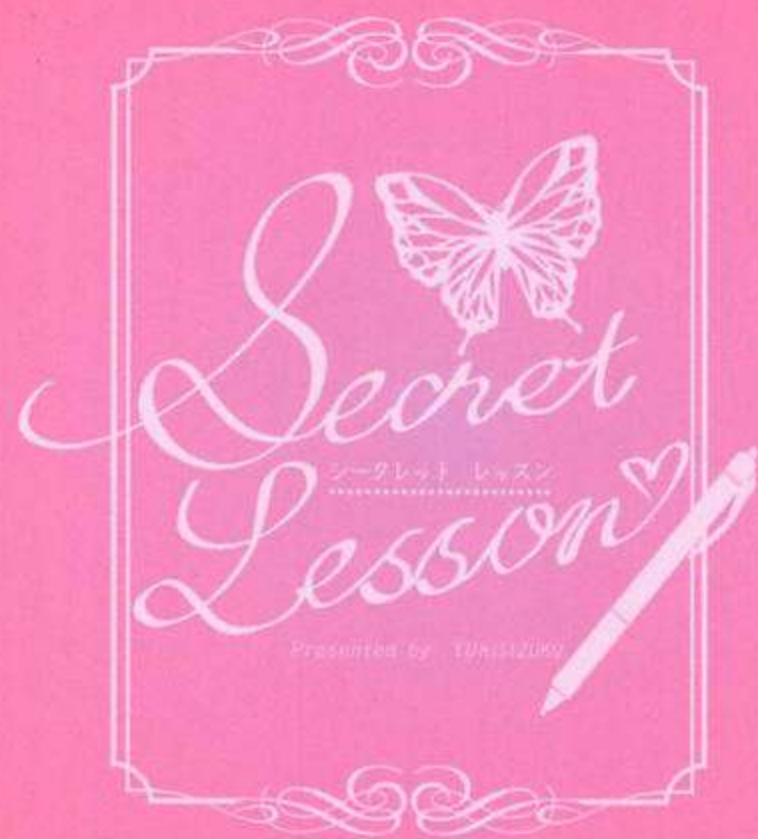
全然のり子がかわいく描けなくて途方に暮れていたがある日突然のり子、ぽく描けるようになった瞬間の奇跡ののり子です。

奥付

発行日	2021/08/28
誌名	Secret Lesson
著者	ながねこ
サークル	ゆきしずく
印刷	大陽出版株式会社様
Email	naganeko0630@gmail.com
Twitter	@yu_ki_sizuku
pixiv	@yukishizuku

無断転写、転載、オークションへの出品、複製禁止





Presented by TOKISIZUKU